

平成29年度

事業計画

社会福祉法人 浅間の杜

特別養護老人ホーム 長寿園

特別養護老人ホーム長寿園（地域密着型）

デイサービスセンター長寿園

長寿園居宅介護支援事業所

【平成29年度運営方針】

特養においては、医療ニーズや看取りに対応する仕組みづくりが求められており、今後の特養のあり方が問われている。したがって、特養では施設で提供する医療の在り方を考えるとともに、時代の流れにあわせてどのように変わっていかねばならないかを考えなければならない時期に来ていると言える。そのためには、研修委員会を中心に年間研修計画に基づき施設内研修を開催すること、及び積極的な外部研修への参加を事業計画に盛り込み実施することで、サービスを提供する側の基礎知識の底上げを図ることに繋げていかねばならない。同時に、職員のリスクに対する意識の低下がみられるため、各研修に参加する他、リーダー等中心に事あるごとにその場での注意喚起を行うこと、情報の周知徹底を図る等、年間を通して意識改革を進め、トータル的な人材育成に努めたい。結果、稼働率の低下を防ぐという大きな課題も解決できると考える。

人材確保においては、介護業界の採用環境が厳しくなるのに伴い、今までの採用手法が通用しなくなったことも留意しなければならない。今まで採用していなかった層、つまり多様な人材を積極的に受け入れることにより、介護福祉士という専門職ならではのケアに集中できる環境を整えることを昨年同様継続させていく。言うまでもなく、新人職員に対するしっかりとした人材育成は必要不可欠である。

また、介護離職者を減少させるために、一部のユニットにおいて最新のセンサー付きベッド（介護ロボット）を導入し、見守りの効率化を進めることで業務見直しが可能となり、まず、介護職員の身体的負担軽減を図ることができる。更には身体的負担ばかりではなく、むしろ精神的

負担を減少させる必要もある。そのためには、まずユニットリーダーが職員一人ひとりを理解し、個々にあった言葉掛けを行いながら、何でも話せる環境を整えなければならない。次に、職員間でのコミュニケーションをしっかりと行うことにより、職員が感じている不安材料一つ一つをあぶり出していく。そして、その不安に感じたそれぞれをユニットとしての目標に置き換え達成することで、不安材料を解消していく。ケアに対する不安が自信へと変わり、離職回避に繋がっていく。介護者の心理状態が落ち着いていれば心に余裕も生まれ、必然的に笑顔での挨拶や温かみのある言葉掛けになる。人間関係に安心が生まれれば、ケアにおいても安心が生まれ、信頼に変わるのである。

平成30年に行われる医療・介護の報酬同時改訂において、さらなる報酬減が予測される中、職員一丸となり生き残りをかけ着実に準備をして成長していかなければならない。お互いの努力なくして成長はない。



平成29年度 事業計画(法人・施設全体)

日程	施設	法人・その他
平成29年		
4月	日	内部経理監査(1~3月分)
	日	第1回地域密着型運営推進会議
		第1回デイサービス運営推進会議
5月		
		建築設備定期報告提出 ※毎年
6月		
		豊住フェスティバル
		評議員会(決算・事業報告)
		監事監査
		理事会(決算・事業報告)
	27日	豊住小訪問(1. 2. 3年)
		第1回消防訓練(夜間想定)
7月上旬		
		納涼祭
		内部経理監査(4~5月)
		第2回地域密着型運営推進会議
8月		
		豊住地区盆踊り
9月		
		豊住小運動会
		理事会(補正)※場合により開催
10月		
		内部経理監査(6~9月)
		第3回地域密着型運営推進会議
		第2回デイサービス運営推進会議
		第2回消防訓練(夜間想定)
12月		
		(公財)諸岡報恩会慰問
		理事会(補正・入札)
		米屋(株)慰問
		評議員会(補正・入札)
平成30年		
1月		
		内部経理監査(10~12月)
		第4回地域密着型運営推進会議
2月		
		成田市赤十字奉仕団慰問
		理事会(入札)
3月		
		評議員会(理事改選・予算・事業計画)
		理事会(理事改選・予算・事業計画)
		第3回消防訓練(昼間想定)

- | | | |
|-------|--|--|
| (会議) | 主任会議
リーダー会議
サービス担当者会議 | …第1火曜日
…第1水曜日
…随時 |
| (委員会) | 栄養委員会
身体拘束委員会
感染症委員会
機能訓練委員会
事故対策委員会
行事委員会
研修委員会 | …第2金曜日
…3ヶ月毎又は随時
…3ヶ月毎
…第4金曜日
…毎月
…毎月
…第3月曜日 |

平成29年度

医務課
事業計画

平成 29 年度 長寿園医務室の目標

1. 機能訓練を充実させる（委員会メンバー中心となり行う）
2. 感染症の対応の徹底（委員会で立てた計画を中心に行う）
3. 利用者の安心と安全の確保の為、他部署との連携を密にする

目標 1 の計画

- ・入居者が楽しみながらできるプログラムを作成し実行する
- ・モニタリングを行い、入居者に合った調整を行う
- ・機能訓練委員会にて意見交換を行う

目標 2 の計画

- ・感染症の種類に応じたマニュアルの作成
デイサービスは、特養のマニュアルの対応をベースと必要に応じて追加する
- ・感染症発症時の対策について全職員の周知徹底を図る
- ・感染予防の徹底、予防接種
インフルエンザ予防接種（全入居者・全職員）
健康診断（全入居者・全職員）
- ・介護職員の資質向上（感染症）のための研修に参加する
- ・感染症委員は、各部署から最低 1 名選出
- ・インフルエンザ流行時は、医師と相談し受診、退院等の外出の際は、インフルエンザ感染対策を実用する

目標 3 の計画

- ・各ユニットからの情報を共有し入居者の些細な変化を見逃さない様、対応する
- ・外部医療機関との連携を円滑に行う。

平成29年度 医務室年間計画

4月	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病(利用者)血糖検査 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・勉強会(新人職員に対して)…「感染症とは」 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
5月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の健康診断(胸部X-P) ・夜勤をする職員、健康診断(腰痛検査) ・勉強会…疥癬・ノロウイルスについて ・成田病院受診者の受診又は薬 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
6月	<ul style="list-style-type: none"> ・成田病院受診者の受診又は薬 ・胃瘻チューブ交換 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病(利用者)血糖検査 ・成田病院受診者の受診又は薬 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・貧血(利用者)血液検査 ・成田病院受診者の受診又は薬 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症委員会…インフルエンザ勉強会 ・機能訓練勉強会 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・職員健康診断(藤倉、日赤)全員 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・インフルエンザ予防接種(利用者・職員) ・糖尿病(利用者)血糖検査 ・成田病院受診者の受診又は薬 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の健康診断 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・勉強会…疥癬・ノロウイルスについて 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症委員会…ノロウイルス勉強会 ・成田病院受診者の受診又は薬 ・胃瘻チューブ交換 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・経口維持更新 ・利用者健康診断(血液検査) ・成田病院受診者の受診又は薬 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・成田病院受診者の受診又は薬 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・夜勤職員者の健康診断(腰椎検査) ・機能訓練勉強会 ・成田病院受診者の受診又は薬 	体重測定 医師の回診介助(月4回)	・血圧測定

平成29年度

○ 広域型（ユニット）
事業計画

○

ガーデン1丁目

平成29年度年間目標・行動計画

年間目標

○ ・入居者及びそのご家族に、『長寿園に入居して良かった』と思って
頂けるようなユニット作りに励む

・行動計画

・入居者のニーズに沿ったケアを提供する

・入居以前の生活に極力近づけるよう、ご家族とも連携を図り、入
居者様が安心して暮らせるような環境作りに努める

○ ・行事等のイベントを充実させる

ガーデン1丁目行動計画

平成29年度

	行事	備考	金額
1月	新年会	誕生日会2件	¥3,000
2月	節分	誕生日会2件	¥2,000
3月	ひな祭り	誕生日会2件	¥2,500
4月	お花見		¥1,000
5月	お楽しみ会		¥1,000
6月	お楽しみ会	誕生日会1件	¥1,500
7月	成田祇園見学 七夕	誕生日会1件	¥1,500
8月	花火大会	誕生日会1件	¥3,500
9月	敬老会		¥2,000
10月	紅葉 コスモス見学		¥1,000
11月	ホットケーキパーティー	誕生日会1件	¥2,000
12月	クリスマス・忘年会		¥3,000

合計 ¥24000

ガーデン2丁目 年間目標及び行動計画

年間目標

- 1 利用者個々に合わせたケアを統一し職員間の情報共有を密に行う。
- 2 心身共に安定した生活が営める様ケアに努め入院者を出さないよう心掛ける。

行動計画

1 について

- ・コミュニケーションの時間を大切にし安心できる環境を作っていく。
- ・担当職員を中心に関係性を深め、個々の生活歴を理解・把握することでより良い生活の場を提供する。

2 について

- ・利用者とのコミュニケーションを大切にし利用者家族・他職種と連携してメンタルケアも行なう。
- ・小さな変化を見逃さず早期発見・対応していく。

<行事予定>

1月	福笑	7月	七夕
2月	節分	8月	夏祭り・花火大会
3月	ひな祭り	9月	敬老会
4月	お花見ドライブ	10月	運動会
5月	お茶会	11月	芋煮会
6月	あじさいドライブ	12月	クリスマス会・忘年会

ガーデン2丁目 ユニット行事予算

		行事	備考	予算
1月		書き初め	半紙、墨汁等	300円
2月		節分	豆、甘納豆	700円
3月		ひな祭り	あられ、甘酒	600円
4月		お花見ドライブ		0円
5月		お茶会(中庭)		1,000円
6月		・ホットケーキパーティ	ホットケーキミックス はちみつ、生クリーム	1,000円
		・あじさいドライブ		0円
7月		七夕	短冊	300円
8月		夏祭り・花火大会		2,000円
9月		敬老会(クレープ)	プレゼント ホットケーキミックス バナナ、生クリーム	3,000円
10月		運動会	パン	300円
11月		焼き芋	お芋	500円
12月		クリスマス・忘年会	プレゼント(一人500円) 生クリーム、スポンジ イチゴ、フルーツ缶	6,000円

ユニット雑費	砂糖、芳香剤 誕生日プレゼント等	7,000円
--------	---------------------	--------

計 22,700 円

田園1丁目 29年度 事業計画書

年間目標

- 1、利用者一人ひとりの住みやすい環境作りに励む。
- 2、職員間の連携を図り、大きな事故を起こさない。

行動計画

- ・24時間シートの活用及び、こまめに情報収集を行い、その都度見直しを行う。
- ・利用者とコミュニケーションを図り、各利用者に合った環境整備に努める。
- ・ユニット行事を盛り上げ、楽しんで頂けるようにする。
- ・職員間での申し送りを徹底し、情報を共有する。また、その都度話し合いを行い、ケアにあたる。
- ・職員一人ひとりが考えて行動し、責任を持ってケアにあたる。

田園1丁目 年間予算案

月	行事名	備考	金額
1月	元日	甘酒	
2月	節分、チョコパーティー	画用紙、チョコレート	¥1,500
3月	ひな祭り	ひなあられ	¥1,000
4月	お花見(桜)		¥1,000
5月	端午の節句	お菓子、ジュース	¥1,000
6月	お花見(紫陽花)		
7月	成田祇園祭見学、七夕	短冊(折り紙、画用紙)	¥1,000
8月	かき氷	シロップ、器	¥1,000
9月	敬老会	お菓子、ジュース	¥2,000
10月	運動会	あんぱん	¥1,000
11月	ホットケーキパーティー	ホットケーキミックス	¥2,000
12月	クリスマス	プレゼント、ケーキ	¥4,000
その他	誕生日会	ケーキ、プレゼント	¥4,000
	ユニット備品	コーヒー、排水ネット等	¥4,500
			合計 ¥24,000

平成 29 年度

田園 2 丁目 年間目標及び行動計画

年間目標

- ・入居者一人ひとりが施設で生活していく上で、日々楽しみや生き甲斐を感じられるようなケアを考え、実行していく。
- ・健康管理に努める。

行動計画

- ・個々人の生活歴や趣味趣向、意向等の情報を職員全員が共有し、ケアに反映していく。
- ・外出や外食等の援助にも積極的に取り組み、生活に張りを持って頂く。
- ・小さな変化を見逃さず、他職種と協力しながら早めの対応をし、症状の悪化を防ぐ。
- ・職員同士のコミュニケーションを図り、情報共有に努める。

平成29年度 田園2丁目行動計画

	行事	備考	金額
1月	新年会・誕生会1件	墨、半紙、プレゼント	¥1,500
2月	節分	画用紙	¥1,000
3月	ひな祭り・誕生会1件	ひなあられ、プレゼント	¥1,500
4月	お花見・誕生会2件	プレゼント	¥2,500
5月	お楽しみ会	プレゼント	¥1,000
6月	お楽しみ会・誕生会2件	プレゼント	¥2,500
7月	七夕・すいか割り・誕生会1件	すいか、折り紙、プレゼント	¥3,000
8月	かき氷パーティー	シロップ、器	¥1,500
9月	敬老会	プレゼント	¥2,000
10月	運動会・誕生会2件	プレゼント	¥2,000
11月	ホットケーキパーティー・誕生会1件	ホットケーキミックス、プレゼント	¥2,000
12月	クリスマス	ケーキ、プレゼント	¥3,500

合計 ¥24,000

29年度 森林1丁目 年間目標及び行動計画

年間目標

1. 新人職員含め、職員全体の基礎介護技術の向上
2. 職員が働きやすい環境作り
3. 精神疾患、認知症の方達の精神安定

行動計画

1. 基礎介護を中心に、ユニット内研修を行う
研修計画を作成し、定期的に行う
2. 普段から職員同士コミュニケーションをとるよう心掛ける
3. 職員で対応にばらつきがないよう徹底する

平成29年度森林1丁目年間行事予定・予算

	行事	備考	予算
1月	正月お楽しみ会	ゲーム、カード	¥1,500
2月	節分	豆、おやつ	¥1,000
3月	ひな祭り	あられ、甘酒	¥1,500
4月	ドライブ(花見)		
5月	端午の節句	和菓子、飾り	¥1,500
6月	誕生会	ケーキ、	¥1,000
7月	七夕	飾り、お菓子	¥2,000
8月	かき氷	シロップ、カップ	¥2,000
9月	敬老会	おやつ、プレゼント	¥2,000
10月	ハロウィン	お菓子、飾り	¥1,500
11月	誕生会	お菓子	¥1,000
12月	クリスマス会	ケーキ、プレゼント	¥4,000
	雑費	備品、消耗品等	¥5,000
		合計	¥24,000

森林2丁目 平成29年度年間目標及び行動計画

年間目標

- ① 利用者様・ご家族の願いに沿った暮らしを提供する。
- ② 職員の技術、知識の向上を図る。

行動計画

- ① お一人お一人の現状を冷静に正しく判断し、福祉サービスのプロの提供者として尊厳を守り介助にあたる。
- ② 職員間で常に話し合いながら能力や意欲を引き出し、知識や技術を伝えあい共に成長していく。

森林2丁目年間行事予定・予算

	行事	備考	予算
1月	正月お楽しみ会	ゲーム、カード	¥1,500
2月	節分	豆、おやつ	¥1,000
3月	ひな祭り	あられ、甘酒	¥1,500
4月	ドライブ(花見)		
5月	端午の節句	和菓子、飾り	¥1,500
6月	誕生会	ケーキ、	¥1,000
7月	七夕	飾り、お菓子	¥2,000
8月	かき氷	シロップ、カップ	¥2,000
9月	敬老会	おやつ、プレゼント	¥2,000
10月	ハロウィン	お菓子、飾り	¥1,500
11月	誕生会	お菓子	¥1,000
12月	クリスマス会	ケーキ、プレゼント	¥4,000
	雑費	備品、消耗品等	¥5,000
		合計	¥24,000

平成29年度

地域密着型
事業計画

ハーブ 年間目標及び事業計画

年間目標

- ① 利用者様が、楽しく生活し喜びや笑顔が見られるような環境を提供、援助していく。
- ② 入院者や事故の事例を出さないようにする。

行動計画

① について

利用者様の要望や訴えを把握し、職員全員で課題に取り組み、要望に答えられるように援助していく。また、行事や外出ドライブ等を充実させる。

② について

利用者様の日々の様子観察に留意し、小さな変化を見逃さないようにする。また、職員同士で情報を共有し、ユニット間で危機意識を高め、ケアを統一し事故を予防していく。

平成29年度 ハーブ行事予定		備考	予算
4月	花見(桜) ドライブ		
5月	鯉のぼり (紙で作成)		
6月	ドライブ(あやめ見物)		
7月	かき氷 シロップ等	氷、シロップ代	¥3,000
8月	花火	花火代	¥2,000
9月	敬老会(プレゼント)	飾り代 プレゼント代	¥4,000
10月	運動会 (玉入れ等)	おやつ、ジュース代	¥2,000
11月	芋会(焼き芋等) ドライブ	芋 ジュース	¥3,000
12月	クリスマス会	ケーキ、プレゼント代	¥4,000
1月	正月(書初め、甘酒等)	甘酒代	¥2,000
2月	節分(豆まき)	豆、ジュース代	¥2,000
3月	ひな祭り	あられ、ジュース代	¥2,000
その他	プレゼント代 ユニット内物品		¥7,000

計31,000円

平成 29 年度

地域密着型通所介護
事業年間計画書

デイサービスセンター長寿園

平成 29 年度 デイサービスセンター長寿園 通所介護事業目標
[地域密着型通所介護事業所]

1. 基本方針

サービス利用者の特性（ADL・IADL）を踏まえ、またその有する能力（趣味嗜好等）に応じ、生きがいを持ち住み慣れた地域で自立した日常生活を営むことが出来るよう専門的に支援する。

2. 施策の概要

- (1) ケアプランに基づいた通所介護計画の作成。
- (2) 介護計画内容に基づいたサービスの実施・評価を行う。
- (3) 各種会議・研修への参加等で、最適な情報収集と介護技術を獲得する。
- (4) 家族や関係機関との連携で利用者を総合的に支援できる体制をつくる。
- (5) 職員は仕入れた情報を共有し常に業務向上に努める。
- (6) 運営推進会議の設置及び事業運営にあたっての地域との交流。

3. 具体的な施策

- (1) ケアプランに基づいた通所介護計画の作成。
アセスメント領域・現在の状況を把握する。本人や家族の意思・意向を尊重する。
又、目標をケアプランと統一することで、ケア内容の明確な通所介護計画を作成する。
- (2) 通所介護計画内容に基づいたサービスの実施。
目標に向けた計画あるサービスを提供する。
- (3) 計画・実施・評価・各種会議等で、最適なサービスが提供することの出来る体制を作る。
目標を明確にするため、記録と会議を充実させる。これを繰り返すことで、職員全員が同質のサービスを提供する。
- (4) 家族や関係機関との連携で利用者を総合的に支援できる体制をつくる。
迎えの際、家族には、家庭での様子を伺う。また、日々の観察で変化に気づいたことは、ケアマネージャーに報告する。サービス担当者会議等で情報交換できる体制をつくる。
また、実習生、ボランティア等の受け入れ。
- (5) 利用者・家族・関係機関の相談意見や希望及び研修等において得た情報は、職員全員が共有し、具体的な支援につなげるよう努める。また、その情報は守秘義務を持って適切に管理する。
- (6) 運営推進会議での報告、票か、要望、助言等について記録を作成するとともに公表する。
また事業運営にあたって地域住民又はその自発的な活動等との連携及び協力を行う等の地域との交流を図る。

4. サービスの詳細

ケアプラン	・居宅サービス計画書は居宅支援事業所のケアマネージャーが作成する。
サービス担当者会議	本人・家族・介護支援専門員・通所介護事業者・その他が集まり、今後の目標やケア内容・担当事業所を決定する為に行われる会議。
通所介護計画 アセスメント票	本人とその家族に面接し、ADL・IADL・精神面・ケアプラン・サービス担当者会議に基づき作成される。これは通所介護計画に反映される。
運動器機能向上訓練 (H29 年度加算なし)	ケアプランにある目標達成に向け、運動や訓練を時間・頻度等具体的に計画を立てる。計画は、本人と家族に説明し、署名捺印を得る。短期目標は 3 ヶ月・長期目標は 6 ヶ月で、評価・モニタリングし、次の通所介護計画につなげる。
機能訓練実施記録 (H29 年度加算なし)	運動器機能向上訓練計画に基づき、実施した訓練を項目ごとに回数等を記録する。また、行わない場合は見学・中止と記載する。
口腔機能向上 (H29 年度加算なし)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 予防介護口腔ケア実施（口腔体操） ・ 評価、家族に説明する。
栄養マネジメント (H29 年度加算なし)	<p>管理栄養士を中心に実施される。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基礎診断（食品摂取の多様性の診断、主食の摂取状況の把握、動物性たんぱく質食品の摂取状況の把握） ・ 個別の栄養改善計画作成会議（基礎診断結果などにより個別計画を作成） ・ 栄養改善プログラムの実施（食生活記録・自己評価会議） ・ 効果測定（血清アルブミン値・ADL の問診・体重測定） ・ 評価、家族に説明する。
レクリエーション (資料※1)	<p>利用者に対して、個々の身体状況、希望及びその置かれている環境を踏まえて実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 頭の体操・創作活動・季節の行事・施設外行事（機能訓練）
食事サービス	管理栄養士による、バランスの取れた食事内容。また、アセスメントに基づいた食事の提供。代替食・特別食の提供。また、随時利用者の希望等を反映させ、いつでも「おいしい」と言ってもらえる食事にするよう努める。

入浴サービス	一般浴・特別浴。移動・洗身・洗髪の介助。皮膚のチェック。 水分補給。安心と安全な入浴の提供。 (介護予防通所介護利用者の入浴の実施なし)
看護	看護師による、服薬の管理・服薬介助。指診・浣腸・インスリン注射施行。その他怪我・緊急時等に適切に対応する。また、家族及び関係機関への迅速な連絡。
送迎サービス	身体状況や車酔いに配慮する。利用者の希望に沿った送迎。 また、ベッドからベッドまでの環境に適応したサービスの提供。 欠席者発生の場合、当日、速やかにルートを見直す。大幅な時間変更者には、利用者宅へ連絡する。
月間利用状況記録	利用者の一ヶ月毎の様子や変化を、介護支援専門員へ報告する。
会議録	各種会議の内容・時間・参加者等、詳細かつ具体的に記録し保管する。
ヒヤリハット及びインシデント記録	事故及び事例の報告・いつ・どこで等、具体的な状況を記録する。 また、会議を開き、原因をつきとめ、再発防止の対策を講じる。 対策を試みた後、評価・修正をし、更なる再発防止に努める。
各マニュアルの作成と改訂	ケアの方針・内容・方法・制度等の新規及び変更時には速やかにマニュアルを作成・改訂し、審議・承認を得、周知徹底を図る。 また、全スタッフの目の届くところに保管する。
送迎記録	公用車運転日報の記録。曜日別乗車表を基準に翌日の乗車を作成する。
サービス提供票	予定のチェック、休みや追加・代替え利用・ショートステイ利用等での変更がある場合、予定表に入力する。
避難訓練	年2回以上実施（避難訓練計画参照）。
運営推進会議	地域密着型通所介護は少人数で生活圏に密着したサービスであることから設置する。 運営推進会議の開催は、おおむね6月に1回以上とする。 (平成29年4・9月開催予定)
地域交流	地域住民または自発的な活動等から協力要請があった場合、その要請に協力し、記録を作成し公表する。

平成 29 年度 通所介護事業行事年間計画

月	歳時・イベント	内 容
4 月	(桜・菜の花見物) おやつづくり 季節の作品作り	房総の村・甚兵衛公園 (歩行訓練) 桜餅 (日常生活訓練) 作品：こいのぼり
5 月	チューリップ見物 タウンウォーク 季節の作品作り	参加費 200 円 (市外) (歩行訓練) 護摩焚き (歩行訓練) 作品：あじさい
6 月	近隣のバラ見物 おやつづくり 季節の作品作り	TDK (歩行訓練) お好み焼き (日常生活訓練) 作品：七夕
7 月	すいか割り 我が町歴史散策 季節の作品作り	(可動域向上訓練) 成田表参道 (歩行訓練) 作品：うちわ
8 月	いきいきシルバー作品展 季節の作品作り	イオンショッピングセンター成田 (歩行訓練) 作品：秋の風物
9 月	ぶどう狩り 案山子づくり 季節の作品作り	(歩行訓練) ○参加費 1300 円 作品：紅葉
10 月	コスモス見物 おやつづくり 季節の作品作り	参加費 200 円 (市外) (歩行訓練) パンケーキ・パフェ (日常生活訓練) 作品：クリスマス
11 月	(紅葉見物) 焼いも大会 季節の作品作り	成田山公園 (歩行訓練) さつま芋 作品：クリスマス
12 月	クリスマス会 季節の作品作り	(日常生活訓練) ○参加費 1300 円 作品：正月飾り
1 月	新年会 季節の作品作り	新年会材料 (日常生活訓練) ○参加費 1300 円 作品：節分
2 月	豆まき おやつづくり 季節の作品作り	(日常生活訓練) 白玉ぜんざい (日常生活訓練) 作品：ひな祭り
3 月	いちご狩り ひなまつり (おやつづくり) 季節の作品作り	(歩行訓練) ○参加費 1300 円 たこ焼き (日常生活訓練) 作品：さくら

- 安全な入浴の提供
- ボランティアの募集
- 職員・ボランティアの教育向上
- 実習生の受け入れ（福祉関係・教職）

満足できる入浴の提供

更衣場・浴室の温度は適正か。湯の温度は適正か。入浴動作の自立支援。入浴前の準備から入浴後の整容、水分補給まで利用者が満足の入浴を提供する。

効果のある機能訓練

機能訓練指導員を中心とし機能訓練と集団リハの提供。

ボランティアの募集

ホームページ及び行政・地域の協力の下、各種ボランティアを募集し、充実した活動に備える。

職員・ボランティアの教育向上

研修・勉強会への参加。マニュアルの作成及び改正。事故等の問題発生時には、迅速且つ連携した対処が行なえるよう、職員のみならず、ボランティアも一体となり事業所のサービス向上に努める。

気持ちよくサービスの提供

マンネリ、ワンパターンを無くし、利用者のレベルにあった（レクリエーションや行事）を実施する。

実習生の受け入れ

可能な限り実習生を受け入れることで、学校・企業への貢献のみならず、福祉に関わる人材の育成と職員自ら学びを深めることに努める。

- ※ 業務及びレクリエーションにおいて、詳細な計画のもとにサービス提供にあたる。また、計画・実施・モニタリングを繰り返すことで、サービス向上に努める。利用者及び家族からの要望意見は顕著に受け止め、サービスに反映できるような体制作りをする。

この通所介護事業年間計画は、常勤・非常勤に関わらず、すべての職員が把握し、職務に従事する。

平成29年度

居宅介護支援事業所
事業計画

居宅支援事業所

目標

住み慣れた地域で心豊かに暮らせるように、生活のサポートをしていく

具体策

- ・それぞれのニーズに合ったケアプランの作成
- ・自己決定ができるよう、様々な選択肢と提供事業所の紹介
- ・ご本人の尊厳と自立、介護者の意向の理解

平成29年度

各委員会
事業計画

平成29年度 行事委員会 目標及び計画

目標

利用者に楽しんで頂ける行事作りを行なう。

行動計画

- ・ 行事を通して他ユニット間の利用者による交流のきっかけを設けていく。
- ・ 季節感を味わって頂ける行事を行っていく。
- ・ 行事間の安全を確保し事故防止に努める。
- ・ 円滑に行事を行なえるよう、行事の段取り、準備等を委員会メンバーを中心に、他職種も含め密に連携を図っていく。

行事計画・経費

- ・ 4月22日 イチゴ狩り 経費¥20000
(付き添い職員入園料1200×10人・持ち帰り1ユニット2パック。
1000×8)
- ・ 7月1日 納涼祭 経費¥144000 (詳細は別紙参照)
- ・ 9月 敬老会 経費¥20000
(1ユニット2500円・多床室5000円・賞状額・お菓子・材料費他)
- ・ 12月 クリスマス会 経費¥40000
(1ユニット5000円・多床室10000円・プレゼント・ケーキ・お菓子
材料費他) 合計224000円

納涼祭費用詳細

- ・屋台食材

飲み物（職員用込） 2 2 0 0 0 円

屋台に使用した食材 5 4 0 0 0 円

- ・雑貨

竹串・ガムテープ・容器・買い物袋・割りばし・氷・ドライアイス・水
模造紙・フラワーペーパー・コップ・スプーン 計 2 4 0 0 0 円

- ・全体レク費用 1 0 0 0 0 円 （前年実績により）

- ・クリーニング代 8 0 0 0 円

- ・職員用給食費 2 2 0 0 0 円

- ・その他 4 0 0 0 円

合計 1 4 4 0 0 0 円

平成 29 年度

身体拘束廃止 虐待防止委員会 目標及び計画

目標

- 1 身体拘束ゼロを継続する
- 2 虐待を未然に防ぐ

行動計画

1 について

- ・安全ベルトやベットの4点柵を使用せずに、利用者の安全確保ができるよう、各利用者の性格 身体状況 生活歴を踏まえ、絶えず考えながらケアにあたる。

2 について

- ・職員がゆっくり丁寧なケアができる環境作りを行う。
- ・認知症についての知識を身に着ける。
- ・些細な利用者の精神面 身体面の変化を見逃さないよう様子観察を徹底して行う。

29年度 研修委員会 年間目標及び計画

◎利用者の身体的低下にともない、誤嚥を防ぐ研修を行う。

◎他部署、他委員会との連携がスムーズにとれるよう、体制作りを行う。

・感染予防、虐待防止、ターミナル、緊急時対応研修を中心に園内、ユニット内研修を行なえるようスケジュールを作成し実行する。

・食事についての知識(介助方法、食事形態等)を学ぶ研修を行う。

・他部署、他委員会に対し研修の意義を説明し、スムーズに実行できるようスケジュール調整を行う。

平成29年度年間研修予定
(全体研修)

4月	新人研修	5月	感染症及び食中毒 まん延防止
6月	投薬について	7月	食事について (食事についての知識)
8月	食事について (食事についての知識)	9月	食事について (介助の仕方)
10月	食事について (介助の仕方)	11月	リスクマネジメント
12月	看取り介護	1月	ケアマネジメント
2月	虐待防止	3月	緊急時の対応 緊急時の連絡方法

開催時間 : 15:45~17:00

場所 : ワーカー室、ボランティア室等

【備考】

資質向上のための研修～毎月開催している各ユニット会議後15分から30分で勉強会を行う

平成29年度は、【食事】を中心とした勉強会を企画する事とする。

機能訓練委員会 29年度 目標

◎利用者様個々の状態を把握し、希望に沿える様に残存機能の維持・目標の達成に努めていく。

- ・ADLを把握し、各利用者の残存機能の維持や、低下予防を図っていく。
- ・本人の希望や身体状況を考慮した目標をたてる。本人が積極的に行って頂けるような訓練内容を作成する。又、個々の身体状況に応じて訓練内容を見直していく。

◎各利用者の状態変化に応じた訓練内容の理解・意識向上を図っていく。

- ・本人の希望をユニット職員・多職種が理解・共有し、希望に沿った、又近い形で実現できる様行っていく。
- ・状態変化・希望の変化、問題点が生じた場合はユニット内で話し合い、又多職種で話し合い改善していく。

平成29年度 感染症委員会目標・具体策

目標

1. 新人職員に対し、感染症研修会を開催する。
2. 全職員に対し、感染症予防対策を徹底する。(スタンダードプリコーション=標準予防策)
3. 感染症罹患患者発生時の具体的対策の周知を徹底する。

具体策

目標1について

- ・当園独自の感染症マニュアルに基づき、勉強会を開催し、感染症に対する正しい知識を身につける。

目標2について

- ・手洗い、ガウンテクニックを実践出来るように練習する。
- ・感染症蔓延対策として、ご利用者様の外出・外泊・受診後は3日間の居室対応とする。

目標3について

- ・当園独自の感染症マニュアルに基づき、勉強会を開催し、全職員が正しい知識を身に付けられるようにする。
- ・感染症に対する最新情報に常に関心を持ち、外部の研修会にも積極的に参加し、症状に応じた適切な対応が出来るようにする。
- ・感染症罹患患者発生時に備え、多職種での知識共有や連携を図る。
- ・ショートステイ受け入れについては、囑託医と連携し、感染症罹患患者が入所しないように配慮する。

—感染症委員会 年間研修スケジュール—

月	研修内容
4月・5月	・感染症対策の基礎知識について ・疥癬・疥癬虫について ・新人職員研修
6月・7月	・MRSA (メチシリン耐性黄色ブドウ球菌) について ・带状疱疹について
8月・9月	・インフルエンザについて
10月・11月	・インフルエンザ対策について
12月・1月	・結核菌 (結核) について ・肺炎球菌 (肺炎・気管支炎) について
2月・3月	・食中毒について ・ノロウイルスについて

事故対策委員会 目標及び計画

目標

職員間の情報交換を確実にいき、利用者様の現在の状況を知り1人1人に適したケアの中で事故の予防に努める。

計画

- ① 職員間での利用者の細かな情報共有に努める。
密な情報交換により、入居者の細かな変化に対応したケアが出来る。
- ② ヒヤリハットの情報共有を速やかに行い、職員1人1人が危険認識をしっかりと持ち
大きな事故を未然に防ぐ。
- ③ 事故発生時の対応研修を行う早めの対応。
職員間の連携を学ぶ。

栄養ケア・マネジメント委員会 29 年度目標

目標

- ・ 利用者の低栄養状態の予防とリスクの改善
- ・ 褥瘡発生の予防と改善
- ・ 各療養食に対応し疾病の治療及び安定に積極的に関与していく
- ・ 咀嚼・嚥下の低下者を早期に発見し誤嚥性肺炎の予防

計画

- ・ 3 ヶ月毎に低栄養リスクをチェックする (BMI、食事摂取量、褥瘡の有無等)
- ・ 年 1 回の血液検査ではアルブミンをはじめ全身状態を把握し検討
- ・ 褥瘡、誤嚥性肺炎については発生の要因を確認し、基本ケアの実行で予防する

具体的方法

栄養ケア

- ・ 食事量については、主食と副食のそれぞれを確認
- ・ 水分摂取量のチェック
 - ※ 浮腫が続く場合は尿量のチェック・体重測定を実施
- ・ 毎月体重測定を実施し、3%以上の減少があった場合は原因を究明し改善に向けて検討する
- ・ 療養食提供者の経過のチェック
 - 糖尿病食者：年 4 回の血糖値確認(4 月、7 月、10 月、1 月)
 - 貧血食者：年 2 回の Hb の確認(8 月、1 月)
- ・ 嚥下機能低下者を日々の食事観察を行い早期に発見し、嚥下障害のある利用者には機能訓練委員会と連携し、口腔体操や口腔ケアで嚥下機能の維持と嚥下力を確認しながら、嚥下機能に合わせた食事を提供して誤嚥を防いでいく

褥瘡予防

- ・ 体圧、摩擦力などの外的因子、低栄養、加齢、麻痺などの内的因子を再確認しケアに繋げていく
- ・ 褥瘡のリスクが高い方、体位変換を自分で行えない方の使用している寝具、姿勢などを確認
- ・ 日々の利用者の状態を観察し、変化を見逃さない

対応：低栄養及び褥瘡発生のリスク、嚥下機能低下等が認められた場合は内容を検討し、医師の指示のもと速やかに対応していく

尚、当委員会は概ね 1 ヶ月に 1 回程度の話し合いを行う